

日本バイオマス発電事業会議

# Japan Biomass Power Market



ORGANISED BY



Centre for  
Management  
Technology®  
into our 32<sup>nd</sup> year

会議は日本語英語同時通訳を提供します。

The conference will provide a Japanese-English simultaneous interpretation

2015年5月19～20日 - 東京 / ヒルトン東京

[www.cmtevents.com](http://www.cmtevents.com)

## 「日本のバイオマス需要、成長への一途！」

日本は2020年までに再生可能資源による発電量を50パーセント増やすことを目標とし、その期間にバイオマス発電は5倍の成長を遂げると見込まれています。2012年7月に日本は再生エネルギー固定価格買取制度(FIT)計画の続行を決定しましたが、これによりバイオマス処理量の増加が促進されたとともに、日本の電力会社が産業セクターなどを含む幅広い分野から再生電力を購入するようになりました。

「日本の新日鉄住金、バイオマスの使用を拡大」

～アーガス・メディア 2015年2月19日

「丸紅、西日本に37MW バイオマス発電所を建設予定」

～ブルームバーグ 2015年2月26日

日本の各企業は2012年のFIT計画に参加以来バイオマス部門への関心を拡大してきました。製鉄などの産業は、自家発電におけるバイオマスの使用を増大して排気量を抑制し、日本の製紙産業はバイオマス発電を利用することで利益を生み出しています。経済産業省(METI)の統計では、日本における昨年1月から11月のバイオマス消費量は2013年の同期間に比べて6.7パーセントから2mntに増加しています。

CMT開催の日本バイオマス発電事業会議にチームで今すぐ参加登録していただくと、グループ割引がご利用いただけます。[hafizah@cmtsp.com.sg](mailto:hafizah@cmtsp.com.sg)までご連絡ください。

### 時代を先取りする利点の数々

- ・ 3日間にわたってネットワークの利点を最大限に生かします。日本の電力会社、貿易 商社、製鉄会社、製紙会社やバイヤーと直接ご交流ください。
- ・ 日本のFIT計画やバイオマス発電の生産力における成長を合理的に確認できます。
- ・ 日本における国内バイオマスの入手可能性、量および種類を評価できます。
- ・ 「現実の」バイオマス需要・輸入容量を確認できます。
- ・ バイオマスを同時燃焼したり、専門電力とそれに対応するバイオマス燃料の必要条件や収縮など、操作の運用実験をしていただけます。
- ・ 木材パレットやその他のバイオマス材料(パーム椰子殻、パームペレット、バイオコールなど)の発達に関する地域を越えた最新情報を確認できます。
- ・ 石炭からバイオマス同時燃焼ユニットへの移行、またそれに対するバイオマス専用発電所に関する知識を深めてください。



会議は日本語英語同時通訳を提供します。

The conference will provide a Japanese-English simultaneous interpretation

2015年5月19～20日 - 東京 / ヒルトン東京

www.cmtevents.com

## 第1日目 - [2015年5月19日 - 火曜日]

- 08:00 受付・コーヒー
- 09:00 司会者あいさつ
- 09:10 日本の固定価格取引制度 (FIT) と再生可能バイオマス電力への期待
- 09:40 発電産業における日本バイオマスの可能性  
住友商事  
バイオマス・ビジネス・チーム:  
草野善信本部長
- 10:10 2015年以降: 日本のバイオマス輸入の必要性  
・ 2015年の日本: プロジェクトと資源  
・ バイオマスの輸入: 理想・計画と現実  
・ バイオマスの供給: 日本の需要を満たす戦略  
Indufor Asia Pacific Ltd  
バイオ・ソリューション・シニアコ  
ンサルタント: Matt Bovelander
- 10:40 ディスカッションの後、ネットワーキングと軽食
- 11:20 日本国内でのバイオマスの入手可能性 - エネルギー/発電のための国産バイオマス供給の発達 (林業、パルプおよび紙製造業などからの供給)  
バイオマス産業社会ネットワーク (BIN)  
社長: 泊みゆき

- 11:50 国際市場におけるバイオマスの需要供給 - ブローカーと貿易業者の観点から  
PVMオイル・アソシエーツ (PVM Oil Associates Ltd.) - ロンドン  
取締役: Cindy Dawes
- 12:20 日本における再生可能物への規制: バイオマスやその他の太陽熱の代替物  
・ 法的規制枠は持続可能か?  
・ 現在に至るまでの日本の経験  
・ 将来への展望  
ホワイト&ケース法律事務所  
シニアカウンセラー:  
Arthur Mitchell
- 12:55 ディスカッションの後、昼食
- 14:20 2020年の日本に向けたソフトエネルギー革命  
  
Spanner KK  
代表取締役: Dr. Oskar Bartenstein
- 14:50 日本における木材パレットの商機の可能性  
双日株式会社  
エネルギー取引部門副部長:  
池田晋太郎
- 15:20 FESCO バイオマス発電所の稼働最新情報  
ファーストエナジーサービス株式会社 (FESCO)  
技術経営部門: Hiroki Mori

- 15:50 ディスカッションの後、ネットワーキングと軽食
- 16:20 パルプおよび製紙業における資源のバイオマス発電への利用
- 16:50 日本の木材チップ市場の展望 - 価格、取引の流れおよび主要な傾向
- 17:30 ディスカッションの後、第1日目終了  
17:45 - 18:45  
発表者および代表者対象のネットワーキング  
食卓会

## 第2日目 - [2015年5月20日 - 水曜日]

- 09:00 司会者あいさつ
- 09:05 典型的な複合バイオマス発電の複合燃料供給システム - 主要な熟慮事項、技術および経済状況
- 09:35 日本におけるエネルギー成長の発達および経済への廃棄物の利用  
エネルワン株式会社 (EnerOne Inc.)  
取締役代表者
- 10:05 石炭から大規模なバイオマス同時燃焼ユニットへの移行: その可能性およびそれに伴う技術的問題点  
オランダ・エネルギー研究財団 (ECN)  
バイオマス&エネルギー効率ビジネス・デベロッパ: Edze Diemer
- 10:35 ディスカッションの後、ネットワーキングと軽食

- 11:00 バイオマス輸入に関する日本の取引業者の見解: 商社はいかにして電力会社の需要・要求に応えられるか?
- 11:30 日本への有力なバイオマス供給の評価  
A. 木材ペレット  
B. 黒ペレット  
C. より良いバイオ燃料獲得に見られる傾向  
・ エネルギー濃度を上げ、湿気を取り除くことによる付加価値  
・ ヒート・テクノロジーの経済学: 発熱量対コスト  
・ 高品質なペレット加工機械装置の供給  
・ 木材バイオマスのペレット加工  
非木材バイオマスのペレット加工  
グローバル・グリーン・シナジー  
代表取締役: Joseph Lim
- 12:50 ディスカッションの後、昼食
- 14:15 会議終了

Per Person Fee for Conference:		(USD)
Regular Fee for 1		1595.00
Group Fee for 3 or more		1195.00
Online Payment Discount (per person)		(USD)
Pay Online By 19 April with VISA / MasterCard		-75.00

### 3 Ways To Register

Online: [www.cmtevents.com](http://www.cmtevents.com)  
Email: [hafizah@cmtevents.com.sg](mailto:hafizah@cmtevents.com.sg)  
Tel: (65) 6346 9218

Program details published herein are confirmed as at 11/03/2015.  
Please visit <http://www.cmtevents.com/main.aspx?ev=150514>  
for latest information on speakers & topics.